



東京2020聖火リレー × 教育プログラム

聖火や聖火リレーについて学んでみよう！

取組内容レポート

Vol.7 埼玉県立越谷特別支援学校



学校区分

特別支援学校

参加学年・参加人数

中学1、2年 ・ 5名

教科名

総合的な学習
の時間

概要

- ・東京2020の配布する授業用参考資料をもとに、生徒の理解度に応じたスライドを作成して聖火リレーの概要、コンセプト、日程、場所等を学習した。また、3択クイズ形式で火は太陽光を使って採火すること、東京だけでなく日本中をリレーすること、トーチは桜をモチーフにしていること等を出題し、興味をもって学べるようにした。
- ・自分の好きな色で東京2020マスコットのミライトワとソメイティの塗り絵を行った。（「聖火リレーぬりえ」を活用）
- ・それぞれが作ったパーツを組み合わせてオリジナルトーチを作成した。
- ・オリジナルトーチを持って、みんなで決めたルート・走順で学校内をリレーし、東京2020大会が近いことを他の生徒たちに周知するとともに、クラスの団結を高めた。

成果（児童・生徒の感想等）

- ・副教材として様々な企業や団体が制作したポスターやビデオなどを見ることで東京2020大会の開催が近づいていることを知り、さらに期待感を高めることができた。また、3択クイズを通して、「太陽光で火がつくんだ！」という発言が聞けたり、開催都市だけでなく日本中が一つになるスポーツの祭典であることを楽しみながら理解を深めることができた。
- ・それぞれが好きな色で塗り絵をしたミライトワとソメイティをお互いに見合い、個性の違いを認識することができた。
- ・オリジナルトーチ作りでは他者と協力して一つの物を作り上げる経験を得ることができた。出来上がったときに生徒たちの喜びの声を聞くことができ、達成感を味わうことができたと考えられる。
- ・模擬聖火リレーでは他者の頑張りの理解を深めてほしいことから、走者の様子をタブレット端末を使用して教室に中継した。走り終えて中継映像を視聴する生徒から「がんばれー！」と自然に応援する声を聞くことができた。

写真等



クラスみんなで協力して制作したオリジナルトーチ



ミライトワとソメイティのイラストを自分の好きな色で塗り絵をする様子。その後それぞれの作品を見合い、みんなの個性の違いを確認できた。



オリジナルトーチを持って校内をクラスみんなで模擬聖火リレーをする様子。（走る様子をタブレットで撮影し、教室のモニタに生中継！）